

魚沼民商だより

2019年
4月 15日

第2149号

発行 魚沼民主商工会
新潟県魚沼市板木
電話 025 (792) 3064
e-mail:uminsyo@rose.ocn.ne.jp
946-0032

小規模事業者持続化補助金の募集告知が近づいています！

3月29日、2019年度予算案

が成立され、各々の省庁では予算案執行の手続きがすすんでいます。

中小企業庁が毎年実施している「小規模事業者持続化補助金」（※

事業計画書をもとに、小規模事業者の事業の持続的発展を支援するための補助金。補助率は補助対象経費の3分の2以内。補助上限額50万円）は60億円の予算枠となっています。

募集告知は、まだこれからですが、告知されるとその日から約2ヶ月位の申請受付期間でしかありません。告知される前に、今からその準備を進めていきましょう。私たちの仲間には、同補助金を活用した実績があります。ぜひ民間に問い合わせください。

経営要求、支部でPC記帳学習会の計画がされています！

3・13行動日以降、「今年の確定申告で、扶養控除の対象者が居なくなつた。何か節税対策はないものだろうか」（塗装）、「今すぐではないけれど、青色申告に移行してみたいと思う」（飲食）、「今回の確定申告で、税理士委託を辞めた。これからは、自分で経理し、経営のことによく考えて行きたいため、民商でパソコン記帳の学習会をぜひ開いて欲しい」（内装）など、若手会員から例年よりも経営要求の声が多く寄せられています。

こうした会員の声をもとに、ま



ず小千谷支部（4月22日）を皮切りに、小出支部や、大和支部でも、パソコン記帳の学習会が計画されようとしています。

法人・個人事業（青色）セミナーを開催します！

今年の春の運動で、会員の息子さんから「この春、自分のお店（独立開業）を出したい」と準備を進めています。商売をはじめるなら会社を設立した方が良いですか？」（飲食）、建設業の会員から「今年1月1日付けで、息子に事業を引き渡した。取引先から、銀行から組合などすべて手続きを終わらせた。後はどう経営を伸ばしていくかだなあ」（板金）と、新規独立・事業継承の動きが目に留まりました。

いま知識が無くとも、パソコン等で、自分で会社を立ち上げることができます。しかしそのことによって、社会保険の強制加入、許認可の取得、記帳・決算の知識等が必要に迫られます。

民商では、小企業者の持続経営及び経営の発展を目的にした「法人・個人事業（青色）セミナー」（仮称）を6月開催と検討しています。

まずは、開催に当たっての要望等を気軽にお寄せください。

4月7日、地方選挙前半戦の県議選の投開票が行われました。

当選した「市民と野党の共闘」

候補のひぐちさんの得票数及び得

票率は、南魚沼市10,787票

（得票率36.5%）、湯沢町1,2

89票（得票率40.7%）でした。

投票率は、前回と比較して南魚沼

市で3,27ポイント、湯沢町で7,

39ポイントと下がっています。

いよいよ後半戦の小千谷市議選

（告示4月14日）、湯沢町議選（告

示4月16日）があり、4月21日が投開票日となっています。



地方選挙（前半戦）の結果は！

今年6月以降も500万円以上の解体工事を施工する場合は、5月中旬に「解体工事業」の許可を業種追加の相談や、解体工事業登録申請書の用紙等を用意してあります。気軽に問い合わせください。

尚、解体工事を含む建設工事について、「土木工事業」「建築工事業」の許可で補っています。さて民商では、建設業許可の業種追加の相談や、解体工事業登録申請書の用紙等を用意してあります。気軽に問い合わせください。

法律相談のお知らせ

日 時 5月 14日（火）午後1時より

会 場 民商事務所
大澤 理尋 先生
(新潟中央法律事務所)

相談料 3,000円

※ 事前の予約制です。早めに事務所までご連絡ください。